

平成30年度 いちごのプール 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切に行われている
	2 職員の配置数は適切であるか	○			適切に配置されている
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	対象者がいない為
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		職員が入れ替わり、まだ日が浅い為これから行っていく
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者の意向は口頭や、アセスメント等で把握しているが、評価表は活用されていない
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	現在は行ってないので、今後、ホームページを含め、改善していく
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後、自己評価表を含め、改善していく
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内、外で積極的に機会を確保し、職員の資質向上に努めている
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		半年に1度、計画を見直し、アセスメントを適切におこなっている
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	今後は世界的標準なGold standard等を用いて、改善して行く
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			施設会議、日々の申し送りの中から出て来る課題からプログラムを作成している
適切な 支援の 提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		作業トレーニングは個々の能力や課題に合わせてプログラムしている
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			作業プログラムを考えて、行っている
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別、集団と児童のレベルに応じて、対応している
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日、始業前の申し送り、就業時の日々の振り返りを行っている
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員に必ず、その日のデイや送迎時の報告を受け、気付いた点は話し合っている
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		デイ日誌は毎日記入している
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか			○	日々の改善を職員間で話し合っている為。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			ガイドライン総則の基本活動という意識はなかったが、行う事は出来ていた
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者が参加し、状況によっては主任等、その児童に精通した職員が参加している
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			担任等と送迎時に話し合い、問題点が見つかった時は情報の共有に努めている
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアを必要とする児童の受け入れ経験がありませんが、必要に応じて考えていく

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者 との連携	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	対象者がいない為。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	○			同グループの生活介護事業所とは出来ているが、他事業所とは出来ていない
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修に積極的に参加している
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			近くの高校を通して活動の機会がある
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	地域交流をしていく必要がある
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか			○	送迎時に伝え、後に電話対応している
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○	話は出来ているが、トレーニングと呼ぶところまでは支援出来ていない
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか			○	問い合わせがある時、適宜行っている
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			○	職員の経験を交えながら、必要な助言を行っている
保護者 への説明 責任等	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年1回は保護者会を開催している
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			責任者が即時対応し、事業所で回答が得られない時は上司に相談等をしている
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	会報等が発行出来ていないので、今後考えていく
	35 個人情報に十分注意しているか	○			口外しない事、書類はシュレッダーで処分している
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			聴覚障がいのある保護者様とのやり取りにメールや筆談を用いている
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			年に1度の行事にて、学校関係者・畑関係者には呼びかけている
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員間では行っている 保護者様には説明が足りない
	39 非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			地震・火災に分けて年1回ずつ行っている
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	説明はあるが、今後考えていく必要がある
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	緊急性を要し、他児に危害が及ぶ可能性がある時のみ、行う
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	対象者がいない為。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所内のパソコンにて、共有している